

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 根治的前立腺全摘術後の鼠径ヘルニア～PFSによる考察

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 丸山 覚（泌尿器科・助教）

[研究の目的]

前立腺全摘除術後の合併症として鼠径ヘルニアが指摘されているがその機序は未だ不明であり、手術前後の排尿時腹圧および下部尿路閉塞状態を比較し鼠径ヘルニアの発生との関連を検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2003年11月から2008年3月までの間に北海道大学病院泌尿器科にて前立腺癌に対し根治手術を施行した患者さん。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、尿流動態検査などの検査データ、排尿に関する自覚症状のアンケート結果、合併症を含む手術関連情報。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 丸山 覚

電話 011-716-1161 FAX : 011-706-7853